

1	言葉の力をつけよう（音読2年①）	前
言語	〔軍記物語「平家物語」〕	名

★ 武士の合戦を題材にして作られた物語のジャンルを「軍記物語」といいます。
 源氏と平氏の合戦の様子を中心に、平家一族の盛衰を描いた「軍記物語」の代表作『平家物語』は、和文体（日本古来の言葉を使って書く文体）と漢文体（漢文の書き下し文のような文体）を融合した和漢混交文で力強く描かれています。

やってみよう

◆ 漢語を多く用いた和漢混交文の独特のリズムを
 味わいながら音読しよう。

源義経 との戦いに敗れた木曾義仲は、共に討ち死にしようと約束していた今井四郎兼平（義仲と主従関係であり、兄弟同然の関係）のもとへ向かいます。しかし、今井は義仲に武士としての誇りを守るために安らかに自害することを勧めました。今井が一人で敵の追撃を防ぐ一方、義仲が乗っていた馬がどろ深い田に入り込み身動きできないでいるところに、敵が迫ってきて、矢を放ちました。

《解説》

木曾殿はただ一騎、粟津の松原へ駆けたまふが、正月二十

一日、入相ばかりのことなるに、薄氷ははつたりけり、深田あ

りとも知らずして、馬をざつとうち入れたれば、馬のかしらも